

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4 年 6 月 8 日
住 所 さいたま市桜区町谷四丁目7番21号
県内企業等の名称 株式会社 藤川 紙 業
代表者役職 氏名 代表取締役 藤川 達 郎

株式会社 藤川 紙 業 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

古紙をはじめとする資源リサイクルを手がける藤川紙業グループは、創業以来変わることなく大切にしてきたこと。それは「人と人との信頼」です。人との繋がりを大切に古紙をはじめ資源物のリサイクル事業に携わってまいりました。ごみの減量化に向け廃棄物からリユース・リサイクルのご提案で「資源有限」地球環境保護に向けSDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出削減に向けて化石燃料の低減、軽油の軽減に取り組めます。 [2020年度:軽油の消費量 239,627ℓ]	<2030年に向けた指標> 2020年比20%の消費削減 191,702ℓ <取組開始3年後に向けた指標> 2020年比5%の消費削減 227,646ℓ
社会	障害者雇用の促進に取り組めます。 [2020年度実績:0(埼玉県内65名中)] (全社ベース実績3名)	<2030年に向けた指標> 5名の障害者雇用創出 <取組開始3年後に向けた指標> 2名の障害者雇用創出
経済	古紙リサイクル事業の他、廃プラスチック類をはじめとした、あらゆる資源のリサイクル推進を通じ 循環型社会の構築に向けて取扱量の拡大を図る。 [2020年度:埼玉県内 古紙・廃プラスチック類含む資源物 取扱量 11,000トﾝ]	<2030年に向けた指標> 20年比10%増量 <取組開始3年後に向けた指標> 20年比3%増量

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。